

富 議 第 380 号  
令和元年 10 月 29 日

富津市長 高 橋 恭 市 様

富津市議会議長 平 野 明 彦

### 子育て支援の充実に関する提言

市議会では、平成 30 年度議会報告会「子育てのこと何でも聞きます議会」で、市民の皆様からいただいたご意見・ご要望等を踏まえ、安心して子育てができ、子どもたちの笑顔があふれるための施策について、これまで調査・研究を重ねてまいりました。

このたび、その結果を取りまとめ下記のとおり提言しますので、次期富津市子ども・子育て支援事業計画に反映いただく等積極的に対応されるよう要望いたします。

#### 記

- 1 子育て世代の支援について（出産後の相談先、同世代のコミュニティの構築等）  
令和 2 年度開設予定の（仮称）地域交流支援センターを中心に世代を越えた交流を可能とすべく、次の 2 項目を提言します。
  - (1)（仮称）地域交流支援センターの周知  
（仮称）地域交流支援センターで提供される子育て世代への支援や高齢者などの多様な世代が、気軽に集い交流をする具体的な活用例を周知すること。
  - (2) 施設名称（愛称）の公募  
施設を市民に愛着を持って利用していただくため、施設名称（愛称）を市内小中学校の児童・生徒に公募すること。
  
- 2 子どもたちが安心して遊べる場所の確保  
子どもたちが安心して遊べる場所の確保のため、次の 3 項目を提言します。
  - (1) 公園管理者と公園利用者間の情報共有体制を強化すること。

- (2) 利用者の保安面に立って公園内の樹木を計画的に伐採すること。
- (3) 公園利用者への注意喚起及び公園内のパトロールを強化すること。

### 3 学童保育について（放課後児童支援員及び補助員の確保・拡充についての官民連携）

市の目指す「子育て日本一」の実現に向け、具体的な支援策の拡充について、先進事例を研究し、次の2項目を提言します。

#### (1) 公設民営型学童保育の導入

市内の学童保育クラブは、すべて保護者等の運営による民設民営型であるため、各クラブでは放課後児童支援員の確保等に関する課題を抱えている。

それらの課題を解消するには、民間のノウハウ・専門性を活用することにより、必要な人員の確保やサービス向上等を推進し、安定的かつ継続的にサービスを提供するため、公設民営型の学童保育の導入すること。

#### (2) （仮称）学童保育クラブ連絡協議会の設置

各クラブで課題となっている事項等を速やかに把握するとともに、それらを解消し、連絡・調整等を行うため、市が主体となり、定期的を開催する（仮称）学童保育クラブ連絡協議会を設置すること。

### 4 通学路の安全対策について

通学路及びその周辺環境整備について、次の3項目を提言します。

- (1) 通学路の路肩及び歩道の行き届いた保全管理をすること。
- (2) 管理不全空家所有者への適正管理を指導をするとともに、空家バンクなどを活用した空家の利用促進を図ること。
- (3) 猪の出没など市民への迅速な情報提供及び注意喚起の徹底並びにパトロールの強化をすること。